

第75期 中間報告書

平成22年4月1日－平成22年9月30日

OIOI
MARUI GROUP



株式会社丸井グループ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

上半期の経営環境は、外需の拡大による企業業績の回復など一部に明るい兆しが見られる一方で、円高や海外景気の下振れ懸念などの不安材料に加え、雇用情勢や所得環境は引き続き低調に推移するなど、先行き不透明な状況が続きました。

【上半期の取組み】

こうした厳しい環境のもと、お客さまニーズに基づく商売の見直しを継続・強化することで、客層ならびに客数の拡大による売上回復につとめてまいりました。まず、品揃え面においては、リーマンショック以降急激に変化したお客さまの購買行動や価値観に対応した取組みを強化し、従来のファッション性に加え、お客さまのライフスタイルに合わせた付加価値の高いPB商品を展開。特に、お客さまと共同で開発した「履き心地」にこだわったパンプスは、これまでのPB商品の販売実績を大幅に上回る成果を上げるなど大変好評をいただきました。さらに、お客さまニーズに迅速にお応えするため、各店舗、各売場での独自の取組みを強化するとともに、エポスカード会員優待セールの実施や、カード・Webとの連携を高めた施策などによる客層と客数の拡大をすすめた結果、お買上客数・ご来店客数ともに順調に推移し、小売事業の売上・利益はともに計画を上回りました。



お手入れらくちん快適ワイシャツ

また、マルチ店舗での入会促進に加え、コラボレーションカードの提携先拡大による発行拠点の増加などにより、カード会員数は約480万人まで拡大。カード会員向け優待施設の拡充やカードによる公共料金お支払いのおすすめなどのメインカード化施策により、ご利用客数も順調に拡大いたしました。キャッシングの融資残高が減少する一方で、加盟店でのショッピングクレジットの取扱高は約1.3倍と引き続き好調に推移。こうして割賦手数料と加盟店手数料が順調に拡大し、キャッシングからショッピングクレジットへ収益構造の転換も確実にすすめることができました。

以上の結果、第2四半期累計の連結売上高は、前年同期比2.2%減の1,976億円、営業利益は同236.8%増の52億円、経常利益は同190.5%増の47億円、四半期純利益は同258.3%増の19億円と計画を上回り、上半期としては5年ぶりに営業増益となりました。



エポスコラボレーションカード

【今後の取組み】

小売事業では、お客さまニーズに基づく商売の見直しを継続・強化してまいります。PB商品の開発や店づくりなど、お客さま参加型の商売をさらに深掘りすることで客層の幅を広げ、客数の拡大による売上高の向上をめざします。ファッション分野で急速にすすむお客さまの意識の変化とエイジレス化に対応した取組みを強化し、お客さまとの共同開発によるPB商品の発売や、年代とともに変化するサイズへのご要望にお応えした新ショップの導入など、幅広いお客さまにご支持いただける品揃えの実現をめざしてまいります。

来年1月、グループ初の商業とオフィスの複合ビルとして「中野マルイ」がオープンします。地域のお客さまのご要望にお応えした品揃えに加え、緑化広場を設置するなど地域との共生をめざした店づくりをすすめています。また、来春には京都・四条河原町に出店することが決まりました。この「京都新店」は、これまでの店づくりをさらに進化させ、「お客さまとともにつくる店づくり」をめざします。



新ショップ「マルイメンコンフォート」

カード事業では、小売事業での客層の拡大に合わせ、幅広いお客さまに支持される優待施設やポイント等の特典を充実させてまいります。また、お客さまとのタイムリーなコミュニケーションをさらに強化するため、カード会員のネット登録率を業界有数の50%以上まで高め、メインカード化を促進することで、カード会員数やご利用客数の拡大をはかってまいります。

今後も着実に利益が確保できる体質に転換するため「事業・収益構造の転換」に取り組むとともに、丸井グループの強みである「店舗・カード・Web」の三位一体戦略を推進することで、業績の向上をめざしてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、変わらぬご支援、ご鞭撻をたまわりますよう、お願い申し上げます。



平成22年12月

取締役社長

青井 浩

店舗・カード・Webの三位一体型ビジネスをすすめています。

グループ各社それぞれが持つノウハウと専門性を最大限に活用し、店舗・カード・Webが三位一体となって相乗効果を発揮する独自のビジネスモデルの構築をすすめています。

店頭での接客ノウハウを活かしたカード発行やWeb通販（マルイウェブチャネル）の会員登録等のおすすめ、Web通販と店舗の在庫一元管理化、エポスカードのネット会員とウェブチャネルユーザーのID共通化など、店舗・カード・Webの融合をすすめることで、ご利用客数の増加、売上の拡大をはかります。

丸井グループの三位一体型ビジネスモデル



お客さまと一緒に店づくりをすすめています。



店づくりにご参加いただけるお客さまを募集するポスターを最寄駅に掲出。

来年1月に「中野マルイ」、春には「京都新店」をオープンします。店づくりにあたっては、有楽町マルイや新宿マルイで実施した「お客さまの声に基づく店づくり」をさらに進化させた、「お客さまとともにつくる店づくり」に取り組んでいます。店づくりを一緒に考えていただける方を募集し、お客さまのご要望やご意見をうかがいながら、末永くお付き合いいただける店をめざします。

「中野マルイ」がいよいよオープンします。

2011年1月、創業の地である中野にオープンする「中野マルイ」は、地下1階から6階までを商業ゾーン、7階から13階までをオフィスゾーンとして使用し、グループ初の商業とオフィスの複合ビルとなります。店づくりでは、周辺地域との共生をめざして緑化広場を設けるとともに、屋上ではミツバチを飼育するなど、生物多様性への貢献にも取組みます。



京都・四条河原町に出店します。

四条河原町阪急さまの後継テナントとして、京都への初出店が決定いたしました。これにより、神戸マルイ、なんばマルイと合わせて関西3店舗体制が実現、店舗だけでなく、カード・Webの三位一体で事業が拡大し、大きなプラス効果が見込まれます。

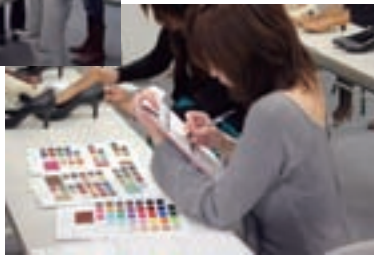
お客さまとの「店づくり企画会議」は、10月までで45回おこなわれ、のべ200名のお客さまにご参加いただき、末永くお付き合いいただける店づくりをすすめています。



お客さまと一緒に商品を開発しています。



お客さまの価値観は急速に変化しており、従来の「ファッション性」のような目に見える価値に加えて、「着心地」や「履き心地」などの内面的な価値を重視する傾向が強まっています。多様化するニーズに対応し、プライベートブランドを中心とする商品開発でも実際にお客さまにご参加いただくことで、幅広い年代のお客さまにご支持いただける品揃えを着実に実現しています。



お客さまニーズにお応えした品揃えで客層・客数の拡大を実現

お客さま参画型の商品開発は、レディースのシューズやバッグのほか、自主ショップの「アールユー」やサイズ対応ショップなどでもおこなわれています。こうして開発された商品は、幅広い年齢層のお客さまにご支持いただき、大変好調に推移しています。今後も、お客さま・店・本部が一体となって、お客さまニーズにお応えした商品開発を推進することで、客層ならびに客数の拡大をはかってまいります。



カード事業の取組み

会員数の拡大と利用率の向上をはかります。

オンラインサービス「エポスネット」への登録促進や、マルチ店舗の入口となるフロアへのカードセンター設置による利便性の向上、年4回の会員優待セールの実施など、店舗とWebとの連携により、会員数の拡大と利用率の向上をはかってまいります。



店頭での接客を通じて
エポスネット登録をおすすめ

小売関連サービス事業の取組み

グループB to B（企業間取引）を強化してまいります。

小売関連サービス事業各社では、マルチ店舗の運営を中心に長年培ってきた独自のノウハウと専門性を活かした、対外企業向けのビジネスを強化しています。グループの総合力を発揮することで新たな事業の創出と既存事業の競争力強化をめざします。



エイムクリエイツ（空間プロデュース）



マルチファシリティーズ（総合ビルマネジメント）



エムアンドシーシステム（システムセンター）

連結貸借対照表

科目	期別	当第2四半期 (22.9.30)	前 期 (22.3.31)	科目	期別	当第2四半期 (22.9.30)	前 期 (22.3.31)
[資産の部]		百万円	百万円	[負債の部]		百万円	百万円
流動資産		357,003	363,403	流動負債		158,152	175,166
現金及び預金		27,211	32,283	買掛金		28,141	27,914
受取手形及び売掛金		4,907	5,160	短期借入金		75,753	75,744
割賦売掛金		105,898	95,871	1年内償還予定の社債		30,000	30,000
営業貸付金		181,066	191,486	コマーシャル・ペーパー		—	20,000
商品		25,658	25,566	未払法人税等		2,881	582
その他		22,291	22,854	賞与引当金		4,254	2,773
貸倒引当金		△10,030	△ 9,820	ポイント引当金		1,054	940
固定資産		293,339	300,954	商品券等引換損失引当金		138	134
有形固定資産		198,717	199,154	その他		15,929	17,078
建物及び構築物		81,375	85,444	固定負債		182,161	176,656
土地		103,312	103,312	社債		55,000	55,000
その他		14,029	10,398	転換社債		39,532	39,532
無形固定資産		7,346	7,552	長期借入金		74,400	63,400
投資その他の資産		87,274	94,248	利息返還損失引当金		6,283	12,119
投資有価証券		19,528	27,568	その他		6,946	6,605
差入保証金		44,900	45,947	負債合計		340,314	351,823
その他		22,845	20,732	[純資産の部]			
資産合計		650,342	664,357	株主資本		315,571	315,525
				資本金		35,920	35,920
				資本剰余金		91,307	91,307
				利益剰余金		242,229	242,182
				自己株式		△53,886	△53,885
				評価・換算差額等		△ 5,897	△ 3,337
				その他有価証券評価差額金		△ 5,897	△ 3,337
				少数株主持分		355	345
				純資産合計		310,028	312,534
				負債純資産合計		650,342	664,357

連結損益計算書

科目	期別	当第2四半期	前第2四半期
		(22.4.1~22.9.30)	(21.4.1~21.9.30)
		百万円	百万円
売上高		197,627	202,012
小売事業売上高		156,891	161,577
カード事業収益		23,915	23,622
小売関連サービス事業収益		16,819	16,812
売上原価		126,462	128,798
売上総利益		71,165	73,214
販売費及び一般管理費		65,948	71,665
営業利益		5,216	1,548
営業外収益		1,045	1,856
受取利息		88	97
受取配当金		283	270
固定資産受贈益		358	1,001
その他		315	486
営業外費用		1,465	1,754
支払利息		1,285	1,457
持分法による投資損失		—	79
その他		179	217
経常利益		4,796	1,651
特別利益		828	1,288
投資有価証券売却益		828	229
債権譲渡益		—	1,059
特別損失		2,147	2,607
固定資産除却損		327	1,402
店舗閉鎖損失		—	337
減損損失		—	184
投資有価証券評価損		513	679
たな卸資産評価差額		757	—
資産除却債務会計基準の適用に伴う影響額		545	—
その他		4	2
税金等調整前四半期純利益		3,477	332
法人税等		1,498	△228
少数株主損益調整前四半期純利益		1,978	—
少数株主利益		15	12
四半期純利益		1,963	548

連結キャッシュ・フロー計算書

区分	期別	当第2四半期	前第2四半期
		(22.4.1~22.9.30)	(21.4.1~21.9.30)
		百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		8,769	22,081
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 2,875	△ 10,672
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 10,966	△ 11,830
現金及び現金同等物の増減額		△ 5,072	△ 421
現金及び現金同等物の期首残高		32,283	29,026
現金及び現金同等物の四半期末残高		27,211	28,605

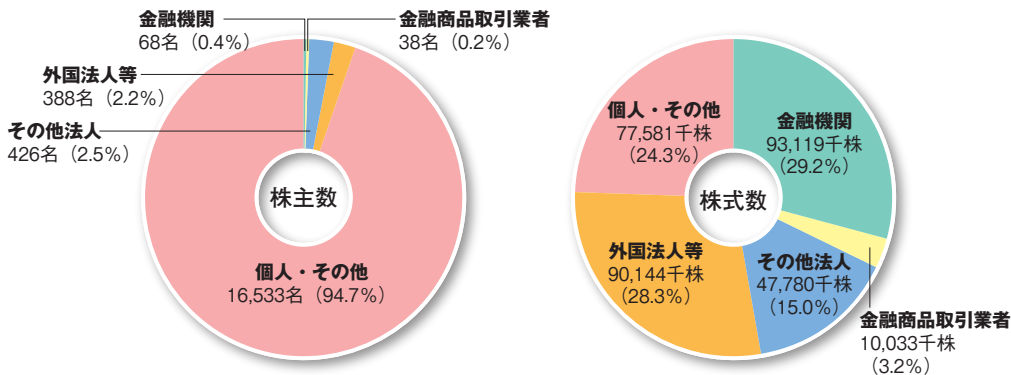
売上高の内訳 (連結)

区分	期別	当第2四半期		前第2四半期	
		(22.4.1~22.9.30)		(21.4.1~21.9.30)	
		売上高	構成比	売上高	構成比
		百万円	%	百万円	%
婦人用品		47,236	23.9	49,875	24.7
紳士・スポーツ用品		31,145	15.8	31,437	15.6
装飾雑貨		43,713	22.1	44,194	21.9
家庭用品		10,280	5.2	10,960	5.4
食品・レストラン		24,516	12.4	25,109	12.4
小売事業		156,891	79.4	161,577	80.0
消費者ローン利息収入		15,141	7.6	16,299	8.1
割賦手数料		5,273	2.7	4,635	2.3
その他		3,501	1.8	2,687	1.3
カード事業		23,915	12.1	23,622	11.7
小売関連サービス事業		16,819	8.5	16,812	8.3
合 計		197,627	100.0	202,012	100.0

(注) 「カード事業」の「その他」は、加盟店手数料、保険の取扱い等による収入、「小売関連サービス事業」は、店舗内装、広告宣伝、建物等の保守管理、不動産賃貸、情報システムサービス、ファッション物流受託等による収入です。

発行可能株式総数 1,400,000,000株
 発行済株式の総数 318,660,417株
 株主数 17,453名

所有者別分布状況



大株主

株主名	持株数 千株	出資比率 %
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	24,753	9.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	18,932	6.9
株式会社アトム	6,722	2.5
青井不動産株式会社	6,019	2.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,808	2.1
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT-TREATY CLIENTS	5,540	2.0
青井忠雄	5,284	1.9
ジュニパー	4,841	1.8
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー-505225	4,368	1.6
三井住友海上火災保険株式会社	3,911	1.4



Earth Smile Project @marui

ファッションを通じて、できること

「Earth Smile Project@marui」は、丸井グループがファッションを通じて世の中のお役に立つために、お客さまとともに少しずつアクションを起こしていくプロジェクトです。

「循環型ファッション」を推進しています。

丸井グループでは、ファッションを使い捨てではなく、リユースやリサイクルなどで再利用する「循環型ファッション」に取り組んでいます。その一環として、今年9月、お客さまがお使いにならなくなった衣料品を下取り・回収し、その中から良品を選別して販売する、「衣料品チャリティーバザー」を吉祥寺店で開催しました。

当社はこれまでも20年間継続実施している「愛の救援衣料活動」をはじめとし、洋服等のリユース・リサイクル活動を推進してきました。しかし、国内の衣料品が再利用される割合は24%と、まだまだ低いのが実情です。今後も循環型消費社会の実現に向けて、さまざまな取り組みをおこなってまいります。

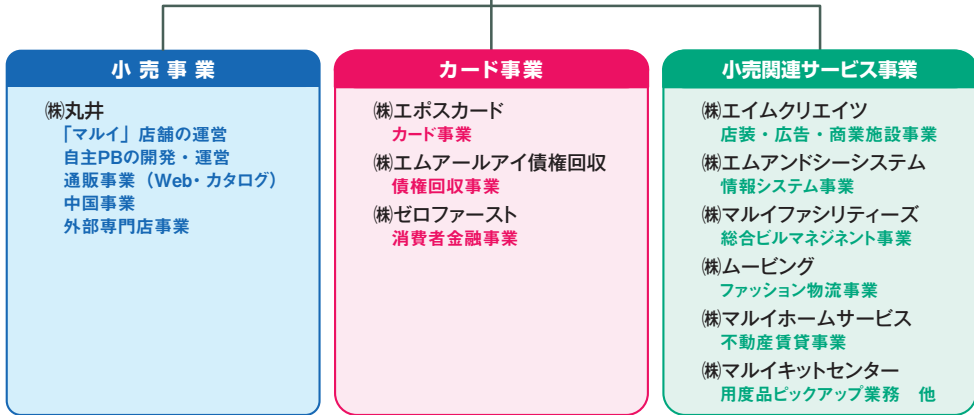


“おもてなし”の心で、誰もが楽しめる店をめざします。



丸井グループでは、高齢者や障がい者へのサポート方法を体感・体得する「サービス介助研修」を実施しています。この研修により、ハンディを持つ方々がマルイ店舗でのお買物を楽しんでいただけるようになるだけでなく、すべてのお客さまに対するホスピタリティマインドの醸成にも役立っています。10月までに売場スタッフのほか、本部スタッフやお取引先も含め約1.6万人以上が受講しています。

○|○| MARUI GROUP (株)丸井グループ [持株会社]



店舗ネットワーク (平成22年9月30日現在)

	店名	開店日	所在地	TEL
東京都	新宿店	'48. 9. 10	〒160-0022 新宿区新宿3-30-13	03(3354) ○ ○
	マルイシティ池袋	'52. 1. 20	〒171-0021 豊島区西池袋3-28-13	03(3989) ○ ○
	渋谷店	'58. 10. 1	〒150-0041 渋谷区神南1-21-3	03(3464) ○ ○
	錦糸町店	'83. 9. 2	〒130-0022 墨田区江東橋3-9-10	03(3635) ○ ○
	マルイシティ上野	'85. 8. 24	〒110-8502 台東区上野6-15-1	03(3833) ○ ○
	北千住マルイ	'04. 2. 27	〒120-8501 足立区千住3-92	03(5244) ○ ○
	有楽町マルイ	'07. 10. 12	〒100-0006 千代田区有楽町2-7-1	03(3212) ○ ○
	吉祥寺店	'60. 10. 30	〒180-8552 武蔵野市吉祥寺南町1-7-1	0422(48) ○ ○
	町田マルイ	'80. 9. 20	〒194-0013 町田市原町田6-1-6	042(728) ○ ○
国分寺マルイ	'89. 3. 1	〒185-8562 国分寺市南町3-20-3	042(323) ○ ○	
神奈川県	マルイシティ横浜	'96. 9. 20	〒220-0011 横浜市西区高島2-19-12	045(451) ○ ○
	川崎店	'88. 3. 11	〒210-0024 川崎市川崎区日進町1-11	044(245) ○ ○
	マルイファミリー溝口	'97. 9. 12	〒213-0001 川崎市高津区溝口1-4-1	044(814) ○ ○
	マルイファミリー海老名	'02. 4. 19	〒243-0483 海老名市中央1-6-1	046(232) ○ ○
埼玉県	大宮店	'82. 9. 28	〒330-9501 さいたま市大宮区桜木町2-3	048(642) ○ ○
	草加マルイ&アウトレット	'92. 2. 21	〒340-0015 草加市高砂2-9-1	048(922) ○ ○
	マルイファミリー志木	'00. 2. 25	〒353-0004 志木市本町5-26-1	048(487) ○ ○
千葉県	柏店	'64. 4. 24	〒277-0005 柏市柏1-1-11	04(7163) ○ ○
茨城県	水戸店	'70. 7. 25	〒310-0015 水戸市宮町1-2-4	029(225) ○ ○
静岡県	静岡店	'69. 9. 21	〒420-0857 静岡市葵区御幸町6-10	054(252) ○ ○
大阪府	なんばマルイ	'06. 9. 22	〒542-0076 大阪市中央区難波3-8-9	06(6634) ○ ○
兵庫県	神戸マルイ	'03. 10. 3	〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-7-2	078(334) ○ ○

商号	株式会社 丸井グループ
創業	昭和6年2月17日
会社設立	昭和12年3月30日
発行済株式の総数	3億1,866万株
資本金	359億20百万円
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
事業目的	小売事業、カード事業、小売関連サービス事業をおこなう グループ会社の経営計画・管理等
店舗数	関東を中心に、東海、関西に22店(丸井店舗)
売場面積	415,200㎡
従業員数(グループ合計)	6,684名 ※従業員数には、臨時従業員は含めておりません。
本社	〒164-8701 東京都中野区中野4丁目3番2号 電話 03-3384-0101(代表) http://www.0101maruigroup.co.jp

丸井グループ役員

代表取締役社長グループ代表執行役員	青井 浩
代表取締役専務専務執行役員	川下 雄司
常務取締役常務執行役員	北出 恭次郎
常務取締役常務執行役員	佐藤 元彦
取締役	堀内光一郎
取締役執行役員	篠瀬 達也
取締役執行役員	若島 隆
取締役執行役員	中村 正雄
取締役執行役員	石井 友夫
常勤監査役	亀徳 忠正
常勤監査役	横山 廣司
監査役	大江 忠
監査役	高木 武彦

(注) 取締役のうち堀内光一郎氏は社外取締役、監査役のうち亀徳忠正、大江忠、高木武彦の各氏は社外監査役です。

執行役員	浅田 恭平	執行役員	瀧元 俊和
執行役員	宮崎 俊也	執行役員	小暮 芳明
執行役員	柴田 直哉	執行役員	斉藤 義則

株式事務のお取扱いについて

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1. 事業年度 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで |
| 2. 配当基準日 | 期末配当金：3月31日
中間配当金：9月30日 |
| 3. 単元株式数 | 100株 |
| 4. 定時株主総会 | 毎年6月中 |
| 5. 公告方法 | 電子公告により当社ホームページに掲載いたします。
但し、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載しておこないます。
http://www.0101maruigroup.co.jp/ir/settlement.html |
| 6. 上場取引所 | 東京証券取引所市場第一部(貸借銘柄) |
| 7. 株主名簿管理人
特別口座管理機関
(同連絡先) | 三菱UFJ信託銀行株式会社
東京都江東区東砂七丁目10番11号(〒137-8081)
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 |

株式のお手続きについてのご注意

- (1)株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- (2)特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3)未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

丸井グループホームページのご案内

IR情報・グループ各社の紹介をはじめ、マールイ店舗のショッピング情報・オンラインショッピングサイトなど、丸井グループの情報を詳しくご覧いただけます。



丸井グループホームページ www.0101maruigroup.co.jp



マールイウェブサイト

www.0101.co.jp

マルチピックス

この秋にオープンした新ショップや今シーズンのおすすめ商品です。どの商品もマルチ店舗とマルチウェブチャネルでお求めいただけます。ぜひ一度ご利用ください。



ラクチン快適バッグ

お客さまと一緒に開発した、「おしゃれ」で「便利」、「とってもらくちん」なトートバッグです。毎日使いたくなるこだわりが詰まっています。

お取り扱い店舗：マルチ全22店舗、
ららぽーとTOKYO-BAY



ヴォイ グラディー

30代から40代の女性に向けて、着回しができる日常服や着心地にこだわったアイテムなどを、値ごろ感のある価格で展開しています。

お取り扱い店舗：錦糸町店、マルチファミリー志木



マルイメンコンフォート

きれいなシルエットを保ちつつ快適な着心地を実現します。各ブランドのゆったりサイズを集めた新ショップです。

お取り扱い店舗：新宿マルイ メン、
マルイシティ横浜、
大宮店、水戸店



ビサルノカジュアル

オフタイムも快適に過ごしたいビジネスマンの皆さまへ。大人の男性のための着心地にこだわったウェア・雑貨を提案しています。

お取り扱い店舗：マルチ21店舗（草加マルイを除く）、
ららぽーとTOKYO-BAY、
ららぽーと横浜、
阪急西宮ガーデンズ



ウェブチャネル

検索



<http://0101.jp>

